

いばらきシルバー交通安全情報 ネットワーク協議会回覧板(12月号)



年末の交通事故防止県民運動

運動期間：12月1日（日）～12月15日（日）

スローガン：夜道こそ 自分をアピール 反射材

運動重点① 子供と高齢者の交通事故防止（特に歩行者の保護）

《ドライバー》

横断歩道手前の◇（ダイヤマーク）を見つけたら速度を落とし、歩行者の有無を確認しましょう。

横断歩行者等がいる場合は、確実に停止しましょう。



ダイヤマーク

《歩行者》

横断歩道が近くにあるときは、**横断歩道を利用**しましょう。

また、横断する際は**手を上げる**などして、横断する意思表示をしましょう。



運動重点② 夕暮れ時と夜間の交通事故防止

《ドライバー》

歩行者の早期発見のため、**ライトを早めに点灯し、ハイビームとロー ビームのこまめな切り替え**をしましょう。



《歩行者》

夜間の交通事故防止には、**反射材用品やLEDライト**を活用することが有効です。

靴、衣服、つえなどに反射材用品等を付けましょう。



運動重点③ 飲酒運転の根絶

《ドライバー》

夜遅くまでの飲酒や多量の飲酒は、翌日になっても体内にアルコールが残り、飲酒運転の可能性があります。

「**飲酒運転をしない・させない・ゆるさない**」という強い意志を持ちましょう。



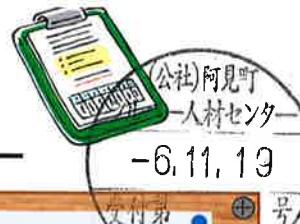
《自転車》

令和6年11月1日に道路交通法が改正され、**自転車の酒気帯び運転に新たに罰則が整備されました。**

重大事故を防ぐため、**交通ルールを遵守**しましょう。



いばらきシルバー交通安全情報 ネットワーク協議会回覧板(号外)



その手で合図! 止まってくれてありがとう大作戦

横断歩道を渡るときは、手を上げるなど『合図』しましょう!

他には、こんな
『合図』があります

顔を向ける

手を差し出す

最後には『感謝』



こどもだけでなく、大人も横断する意思表示をしましょう。
また、感謝を示すことで優しい心が生まれ、歩行者保護意識が向上します。

歩行者の方

道路を横断する際は、
横断歩道を利用しましょう。



歩行者の方

右左をよく見て、車が
近づいて来ないかを確認
し、**横断中も周りに気を
付け**ましょう



ドライバーの方

横断歩道を見つけたら
速度を落とし、歩行者の
有無を確認しましょう。

横断歩行者等がいる場
合は、**確実に停止**しま
しょう。

